

広島市 いのうえよういちろう 井上洋一郎旧蔵文書 仮目録

広島県立文書館

令和4年(2022)9月

凡例

- 1 本目録には、広島市 井上洋一郎旧蔵文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

**請求記号** 本文書群の群番号は(201707)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1→ 201707/1

**表題** 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば( )で補った。

**年代** 資料に記された作成年月日を探った。

**作成** 資料に授受関係のあるものは→で結んで表記した。

**形態** 資料の形態を記した。

**数量** 資料の点数を記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

## 【文書群概要】

# 広島市 いのうえよういちろう 井上洋一郎旧蔵文書（請求記号 201707）

広島大学政経学部教授，広島県史の近現代部会委員を務めた井上洋一郎が残した文書。

**出所** 井上洋一郎

**出所地名** 広島市

**役職等** 広島大学政経学部教授，広島県史近現代部会委員

**分量** 11点（10冊，1通）

**収蔵までの経緯** 広島大学政経学部教授であった井上洋一郎氏が昭和 53～54 年ごろに滋賀大学へ転任する際，広島県史編さん室近現代部会の室員であった井上洋氏が研究室や官舎の整理を手伝い，書籍や文書の寄贈を受けた。井上洋氏はその後自宅倉庫で保管していたが，倉庫の片づけを行った際に発見し，平成 29 年（2017）6 月 30 日に当館へ寄贈した。

**年代** 明治 8 年（1875）～昭和 26 年（1946）

**歴史** 旧蔵者の井上洋一郎氏は大正 13 年（1924）京都生まれで，京都大学経済学部卒。大阪大学助手・講師を務めた後，昭和 29 年に広島大学助教授。昭和 42 年当時は広島大学政経学部教授で，広島県史の近現代部会委員に就任した。昭和 53～54 年ごろに滋賀大学へ転任，平成元年ごろ退官した（平成元年 12 月発行『彦根論叢』第 262・263 号が「井上洋一郎教授退官記念論文集」），平成 7 年（1995）1 月の阪神・淡路大震災で死去した。広島関係の著書には，『広島財界今昔物語』（昭和 42 年，政治経済セミナー社），『東洋工業 世界的独立宣言』（昭和 44 年，日本実業出版社），『日本近代造船業の展開』（平成 2 年，ミネルヴァ書房），編集協力書として『広島県市町村合併史』（広島県総務部地方課，昭和 36 年），『広機 25 年』（三菱重工業株式会社広島精機製作所，昭和 39 年），『広船の歩み 二十年史』（三菱造船株式会社広島造船所，昭和 39 年），『呉相互銀行史』（株式会社呉相互銀行，昭和 41 年），『広島木材界のあゆみ』（広島市木材同業組合，昭和 41 年），『三菱造船株式会社史』（三菱重工業株式会社編，昭和 42 年），などがある。

**内容** (1) 広島県労働部労政課が発行した「視聴」などを綴った「労働情勢資料綴」（昭和 24～26 年）2 点，(2) 明治初期広島県の鉱山や諸川通船など勸業関係文書 6 点，(3) 銀行関係文書 3 点など。

**検索手段** 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2022.9.22 記述／西村 晃）

201707 広島市 井上洋一郎旧蔵文書仮目録

201707/1

労働情勢資料綴(視聴)一～六一 昭和24. 9.～昭和25.12. 簿冊・1冊

労働運動関係の雑誌「視聴」第1号～61号(1949.9.13～1950.12.19, B5版, ガリ版印刷, 発行者不明)を編綴したもの, 背表紙に「簿冊番号233」のラベル, 「永久保存143」と記入あり

201707/2

労働情勢資料綴(視聴(六二～七三)・労働情報(一～二七)) 昭和26. 1.～昭和26.12. 簿冊・1冊

労働運動関係の雑誌「視聴」第62号～73号(1951.1.10～1951.3.28, B5版, ガリ版印刷, 発行者不明), 「労働情報」第1号～27号(1951.4頃～12.30, B5版, ガリ版印刷, 広島県労働部労政課発行)を編綴したもの, 背表紙に「簿冊番号234」のラベル, 「永久保存141」と記入あり

201707/3

勸業上取調概目 明治11. 9. 広島県 縦冊・1冊

「広島県」罫紙使用

201707/4

内務少書記官北垣国道巡廻二付勸業取調書 明治11.10. (広島県)第二課 縦冊・1冊

「広島県」罫紙使用

201707/5

〔当県下鉱山取調書等回送書〕 明治12. 1.17 広島県勸業課⑩→内務三等属 一紙・1通  
大槻吉直殿

No.6～8は本回送書の目録にあり。No.5～8は一括文書か。

201707/6

鉱山取調書 明治八年分 (明治 8) 広島県 縦冊・1冊

「広島県」罫紙使用

201707/7

諸川通船等取調書 明治11.12. 広島県 縦冊・1冊

「広島県」罫紙使用

201707/8

〔高山等取調書〕 縦冊・1冊

高山ノ部, 原野, 大川ノ部あり, 「内務省」罫紙使用, 朱字で添削

201707/9

国立銀行借入金分貸帳 明治16.12. 地御前村役場 横長・1冊

201707/10

増補 実用銀行簿記例題 本店之部 上 明治35. 3.20. 大場多一著, 大倉書店(東京)発行 縦冊・1冊

板本, 第11版, No.10と11はビニール紐で一括

201707/11

増補 実用銀行簿記例題 支店之部 下 明治35. 3.20. 大場多一著, 大倉書店(東京)発行 縦冊・1冊

板本, 第11版, No.10と11はビニール紐で一括